

# 平成18年度 予算決まる

平成18年深谷市議会第1回定例会は、3月3日から30日までの28日間の日程で開かれました。

議案は、条例の制定1件、条例の一部改正22件、条例の廃止1件、平成17年度予算12件、平成18年度予算12件、人事案件16件、専決処分の承認1件、その他19件。計84議案が市長から提出され、また、議員提出議案4件、市民からの請願3件が審議されました。

これらの議案についての審査結果は、5ページの表のとおりですが、ここでは主な質疑の要点を報告します。

3月の定例会では、こんな質疑がありました

## 議案質疑

### ◆議案第9号 深谷市奨学資金給与条例の一部を改正する条例

この議案は、経済的な理由により修学が困難な方を対象に支給している奨学金の額を、埼玉県立学校授業料等徴収条例の一部改正に伴い、増額するものです。

**問** 今までのどのくらいのかたが認定されているのか。

**答** 平成15年度に13人、平成16年度に11人、平成17年度に11人を認定しております。平成18年度は25人分を予算化しております。

### ◆議案第55号 平成18年度深谷市一般会計予算

この議案は、一般会計の歳入歳出総額をそれぞれ399億1300万円とするものです。

**問** 岡中央街区公園整備事業において、何ヶ所公園を整備するのか。

**答** 2ヶ所の予定です。場所は岡部ヤオコー駐車場西側と、住宅供給公社が建設したパブリコート岡部の東側です。

**問** 葬斎施設建替準備経費が計上されているが、建替計画が始まるということか。

**答** 火葬場深丘園は建設以来34年が経過しており、建て替

えの準備に入りたいため、事務費を計上いたしました。

**問** ごみゼロ運動を旧深谷市で行っていたが、今後どうするのか。また、全世帯へビニール袋を配布するのか。

**答** 合併協議の中で、年2回行うと調整されていることから、本年度は2回実施いたします。袋については、透明のものとするのでないものの2種

類を配布する予定です。

**問** 防災行政無線は、現在、各旧市町で別々に行われているが、本年度予算で統一できないのか。また、聞こえにくい場所については、どのように対応するのか。

**答** 予算等の状況を見ながら、できるだけ早い時期に統一していきたいと考えております。聞こえづらい場所については、現地を調査し、対応を図ってまいりたいと思います。

**問** メディカルコントロール体制推進事業の内容は。

**答** 救急隊員の知識と技術の向上を目的とした教育や、救命士の病院研修などを行う事業です。

**問** 都市計画税の税率と、旧川本町の都市計画税がかかる地区はどこになるのか。

**答** 税率は0・15%です。ただし、旧3町については経過措置を設け、平成18年度は0・05%、平成19年度は0・1%、平成20年度からは0・15%となります。旧川本町では、白草台の工業団地の全域、田中・上原・長在家・菅沼等の一部でかかることとなります。

**問** 高齢者控除の廃止・定率

### 請願の審査結果

#### 請願第1号

介護保険制度における見直しを求める請願  
熊谷市大字上之1777-4  
社団法人埼玉県鍼灸按摩マッ  
サージ指圧師会  
会長 高野宗吉 ほか1名  
(採 択)

を求める意見書の提出についての請願  
深谷市小前田1965  
市川せつ子  
(採 択)

#### 請願第3号

「事業仕分け」による行財政の効率化を求める意見書の提出についての請願  
深谷市田中782-1  
藤田洋子  
(採 択)

#### 請願第2号

さらなる総合的な少子化対策

(採 択)

### ●平成18年第1回定例会(3月)日程●

3日(金)	本会議、会期の決定・諸報告 議案の上程・議案説明
4日(土)	
5日(日)	
6日(月)	本会議、議案説明
7日(火)	休会
8日(水)	本会議、議案質疑・委員会付託等
9日(木)	本会議、議案質疑・委員会付託等
10日(金)	総務委員会
11日(土)	
12日(日)	
13日(月)	市民環境産業委員会
14日(火)	福祉文教委員会
15日(水)	建設委員会
16日(木)	休会
17日(金)	休会
18日(土)	
19日(日)	
20日(月)	本会議、一般質問
21日(火)	
22日(水)	本会議、一般質問
23日(木)	休会
24日(金)	本会議、一般質問
25日(土)	
26日(日)	
27日(月)	本会議、一般質問
28日(火)	休会
29日(水)	休会
30日(木)	本会議、委員長報告・質疑・討論・採決 追加議案の上程・説明・質疑・討論・採決 議員提出議案の上程・質疑・討論・採決等

〈重忠まつし〉…鎌倉時代の関東武士を代表する「畠山重忠公」をしのびお祭り。重忠太鼓や重忠節踊りなどの郷土芸能のほか、重忠公の剛勇心にちなんだ石投げ大会なども行われます。〈